

文学部 国際言語・文化学科(日本語・日本文学コース)

科目/学年	1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位	合計単位	
教養科目	基礎ゼミ	導入演習(国際言語・文化)	1						32単位以上	
		基礎演習(国際言語・文化)	1							
	コア1 学際科目	大学史と別府大学	2	インターンシップI	2	キャリア教育II				
		キャリア教育 I	2	温泉学概論	2					
	コア2 人間と文化の探 求	文学	2	哲学	2	生命倫理学	2			
		世界文化史	2	社会思想史	2					
		科学史	2							
	コア3 現代社会の多面的 理解	法学(日本国憲法)	2	国際文化論1	2	国際文化論	2			
		社会学	2	社会生活概論	2	地域環境論	2			
		経済学	2							
	コア4 科学と情報	情報リテラシー	2	化学基礎	2					
		数理・データサイエンス入門	2							
		生物学	2							
	コア5 国際理解のための 言語	英語1	1	フランス語基礎1	1	TOEIC7	1			
英語2		1	フランス語基礎2	1	TOEIC8	1				
英語3		1								
英語4		1								
外書講読	外書講読	1	外書講読	1						
	外書講読	1	外書講読	1						
小計	—	32	—	20	—	8	—	0		
専門科目	共通専門科目	国文学概論	2	民俗学概論	2				74単位以上	
		日本史概論1	2	マンガ概論	2					
		書道概論	2							
		言語学概論	2							
	小計	—	8	—	4	—	0	—		0
	演習科目			発展演習1(国際言語・文化学)	1	専門演習1(日本語・日本文学)	1	卒業演習1(日本語・日本文学)		1
				発展演習2(国際言語・文化学)	1	専門演習2(日本語・日本文学)	1	卒業演習2(日本語・日本文学)		1
	小計	—	0	—	2	—	2	—		2
	学科専門科目			日本文学講義1	2	日本文学講義2	2	日本語学講義5		2
				日本文学講義3	2	日本文学講義4	2	言語文化論 I		2
				日本語学講義1	2	日本文学講義5	2			
				日本語学講義3	2	日本語学講義6	2			
				日本美術史概論	2	日本文学講義7	2			
				日本文学史	2	日本語学講義2	2			
			漢文学概論	2	日本語学講義4	2				
小計	—	0	—	14	—	14	—	4		
コース専門科目					日本文学研究1	2	日本文学研究2	2		
					日本文学研究3	2	日本文学研究7	2		
					日本文学研究4	2	日本文学研究6	2		
					日本文学研究5	2	日本語学研究4	2		
					日本語学研究1	2	卒業論文	6		
小計	—	0	—	0	—	10	—	14		
合計	—	36	—	34	—	32	—	22	124	
主要科目1	科目名	大学史と別府大学	日本文学史	日本文学研究1	日本文学研究8					
	特徴	別府大学の沿革と特色を知る。	日本の文学を歴史的背景とともに考える。	和歌と俳諧を学ぶ。	日本文学の世界における享受を考える。					
	目的	自分が在籍している大学の歴史を知ることにより帰属意識を高める。	文学作品をただ年代順に記憶するのではなく、日本文学の流れを理解し個別の作品の解釈の基本とする。	日本古典文学において重要な位置を占める和歌を時代に即して読みとり俳句との関係にふれる。さらに俳句を通して現代まで続いている韻文について考える。	日本文学が国内のみならず海外で広く読まれている理由を考えることで日本文学の国際性について理解する。					
主要科目2	科目名	導入演習	発展演習	日本語学研究4	卒業論文					
	特徴	実践をおして学問の方法を知る。	日本文学研究に関する基礎知識を実践から知る。	日本語の方言の特徴を学ぶ。	4年間学んだことのまとめとして自分がもっても興味のあるテーマを決めて研究を進める。					
	目的	大学生としての基本的な姿勢を身につけ今後の大学生活を有意義なものにする。	3年次からの専門科目をより正確に理解するために日本文学に対する基礎的素養を身につける。	方言の特徴を多角的にとらえ自らが日常的に用いる言語について客観的に考えることにより、言葉についての理解を深める。	4年間の成果を目に見える形にすることで、自分自身が日本文学・日本語学とどのように向き合ってきたかを理解し日本文学・日本語学から学び合ったものを考える。					

文学部 国際言語・文化学科(英語・英米文学コース)

科目/学年		1年次		2年次		3年次		4年次		合計単位	
教養科目	基礎ゼミ	導入演習(国際言語・文化)	1							32単位以上	
		基礎演習(国際言語・文化)	1								
	コア1 学際科目	大学史と別府大学	2	インターンシップI	2	キャリア教育II					
		キャリア教育 I	2	温泉学概論	2						
	コア2 人間と文化の探 求	文学	2	哲学	2						
		世界文化史	2	社会思想史	2	生命倫理学	2				
		科学史	2								
	コア3 現代社会の多面 的理解	スポーツと健康	2								
		法学(日本国憲法)	2	国際文化論1	2	国際文化論	2				
		社会学	2	社会生活概論	2	地域環境論	2				
	コア4 科学と情報	経済学	2								
		情報リテラシー	2	化学基礎	2						
		数理・データサイエンス入門	2								
	コア5 国際理解のため の言語	生物学	2								
		英語1	1	英語5	1	TOEIC7	1				
英語2		1	英語6	1	TOEIC8	1					
英語3		1									
外書講読	英語4	1									
	外書講読	1	外書講読	1							
小計		32		20		8		0			
専門科目	共通専門科目	言語学概論	2	比較文化研究	2	文化人類学	2			74単位以上	
		英米文学概論	2	生涯学習論I	2						
		英文法1	2								
		英文法2	2								
	小計		8		4		2		0		
	演習科目	発展演習1(国際言語・文化)	1	専門演習1(英語学)(英米文化)	1	卒業演習1(英語・英米文学)	1				
		発展演習2(国際言語・文化)	1	専門演習2(英語学)(英米文化)	1	卒業演習2(英語・英米文学)	1				
	小計		0		2		2		2		
	学科専門科目	英会話1	1	英文学史	2	英米文学講読I	2				
		英会話2	1	米文学史	2						
				アメリカンスタディーズI	2						
				英米文学作品研究I	2						
				英米文学作品研究II	2						
				日英比較文化論1	2						
				英米文学特殊研究I	2						
小計		0		14		2		0			
コース専門科目			A.L.E.1	2	英会話5	2	英米文学特殊研究II	2			
			A.L.E.2	2	英会話6	2					
			英会話3	2	A.L.E.3	2					
			英会話4	2	A.L.E.4	2					
			英語学演習1	1	英語学演習2	1					
			現代英語圏文化特講義1	2	C.E.C.1	1					
			現代英語圏文化特講義2	2	C.E.C.2	1	卒業論文	6			
			アメリカンスタディーズII	2	英米文学講読II	2					
小計		0		17		15		8			
合計									124		
主要科目1	科目名	大学史と別府大学	A.L.E.1		C.E.C.1		英米文学特殊研究II				
	特徴	別府大学の沿革と特色を知ることで、建学の精神「真理はわれらに自由にする」を深く理解し、自分自身の問題としてとらえられるようにする。	個人、またはグループでのプロジェクトを通して、アクティブラーニング型の英語学習を行い、英語を使って情報を収集、整理、発信する力を身につける。		コミュニケーションを意図して英作文を学ぶ。メール、プレゼンテーション、観光、ビジネスなどの実用的なものから文学翻訳に至るまで幅広く学ぶ。		英米文学作品を読んで、それまでに学んできた批評を実践的に応用する。				
主要科目2	科目名	導入演習	発展演習		英・米文学講読II		卒業論文				
	特徴	実践をおして学問の方法を知る。演習形式の授業に慣れることで、プレゼンテーションの基本を身につける。	英語・英米文学に関する基礎知識を実践から学ぶことで、知識を確実なものにする。		英米作品を精密に読み、さまざまな批評方法を実践し、「読み」のあり方の可能性を探る。		主体的にテーマを決め、自分で資料を調べ、読みながら、研究を進め、教員の指導を受ける。				
主要科目2	科目名	導入演習	発展演習		英・米文学講読II		卒業論文				
	目的	大学生として必要な基礎知識を学び、主体的に学問に取り組めるようにする。	英語・英米文学に対する基礎的素養を身につけ、3年次以降の学習につなげる。		英米作品の読解を通して英米文学の理解を深め、自分なりの批評ができるようにする。		4年間の成果を目に見えるかたちにする一方で、大学で学んだことはこれだと言えらるるようになる。				

科目/学年	1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位	合計単位
教養科目	基礎ゼミ	導入演習(国際言語・文化)	1						
		基礎演習(国際言語・文化)	1						
	学際科目	大学史と別府大学	2	インターンシップ I	1	九州学			
		キャリア教育 I	2	温泉学概論	2				
	コア1	哲学	2	体育実技II	1	世界文化史	2		
		日本文化史	2			文学			
		心理学 I	2						
		体育実技 I	1						
		スポーツと健康	2						
	コア2	法学(日本国憲法)	2	国際文化論 I	2	国際関係論	2		
		社会生活概論	2						
	コア3	数学基礎	2						
	コア4	情報リテラシー	2						
		数値データサイエンス	2						
	コア5	英語1	1	英語3	1				
英語2		1	英語4	1					
中国語コミュニケーション1		1							
中国語コミュニケーション2		1							
小計		29		8		4		2	
共通専門科目	美術史概論	2							
	日本史概論 I	2	視聴覚教育メディア論	1					
	世界史概論 I(西洋史)	2	世界遺産研究(国外)	2					
		2	地理学概論	2					
	マンガ概論	2	文化人類学	2					
		2	アートマネージメント	2					
	アニメーション概論	2	民俗学概論	2					
	芸術表現I-IV								
	デッサン I	2		2					
小計		16		13		0		0	
演習科目	導入演習 I		発展演習1(国際言語・文化)	1	専門演習1(マンガ、映像アニメーション、絵画、デザイン、美術史、言語文化)	1	卒業演習1(芸術表現)	1	
	導入演習 II		発展演習2(国際言語・文化)	1	専門演習2(マンガ、映像アニメーション、絵画、デザイン、美術史、言語文化)	1	卒業演習2(芸術表現)	1	
小計		0		2		2		2	
専門科目	デッサン I	2	絵画実習 I	2	芸術専門 I	2	映像文化論	2	
	デッサン II	2	絵画実習 II	2	芸術専門 II	2			
			絵画表現	2	芸術専門 III	2	脚本研究 I	2	
	CG演習 II		絵画技法 I	2	芸術専門 IV	2	脚本研究 II	2	
			絵画技法 II	2					
	マンガ基礎技術 I, II	2	造形演習 I	2	絵画実習 III	2			
		2	造形演習 II	2	絵画実習 IV	2			
			彫塑 I	2					
			工芸 I	2					
			マンガ基礎技術 III	2					
			キャラクター制作	2					
			マンガメディア表現	2					
			アニメーション基礎技術	2	3D/CG演習 I				
			アニメーション基礎技術 II	2	3D/CG演習 II				
			映像・アニメーション III	2	デジタル背景制作 I				
					デジタル背景制作 II				
			基礎デザイン	2	デザイン実習				
			カラーイメージデザイン I, II	2	グラフィックデザイン III				
			CG演習 III	2					
			CG演習 IV	2					
			編集演習 I	2					
			編集演習 II						
			芸術文化論	2					
		芸術学概論	2	芸術文化特論					
		芸術学講読	2			2			
		美術工芸論	2	比較文化論 I		2			
		日本美術史概論	2	比較文化論 II		2			
		東洋美術史概論	2	比較文化特論 I		2			
		西洋美術史概論	2	比較文化特論 II		2			
		美術史特論 I	2			2			
		美術史特論 II	2						
		言語文化論 I	2	言語文化特論 I		2			
		言語文化論 II	2	言語文化特論 II		2			
				観光文化論					
						2			
小計		0		16		16		8	
コース専門科目								卒業論文	6
小計		0		0		0		6	6
合計		45		39		22		18	124
主要科目1	科目名	芸術表現I-IV	絵画実習 I	グラフィックデザイン II	卒業制作/論文				
	特徴	マンガ、映像・アニメーション、デザイン、絵画、美術史などの芸術の基礎を実践的に学ぶことで、その後の各自の希望する領域の基盤を築く。	人物(ヌード・コスチューム)をモチーフに、設置した背景との関係したバランスを探り、堅固な画面構成を追求する。同時に油絵具の持つ独特の材質感とマテリアルの違いによる微妙な色彩の変化を捉えることができるようにする。	シンボルマークやロゴタイプを始めとする視覚伝達デザインの分野でデジタルによる制作技術を学び、デジタル空間における造形力、独創性のあるデザインを制作する。	作品を自由で豊かな創造へと発展させると共に4年間の集大成となるよう完成度を高める/客観性と独自性に富む論文を作成。アートシンキングの見方を知り深める。				
主要科目2	科目名	CG演習 III/デッサン I	キャラクター制作/映像・アニメーション II	言語文化特論 II/西洋美術史概論	映像文化論/脚本研究 III				
	特徴	芸術の基本となる二つのスキルである、PCIによるスキル基礎と、アカデミックなスキルの基礎を学ぶ。デッサンすることは、絵画だけでなく全てのアートの基礎として、対象物を深く見ることで対象物の存在のあり方への理解を進める。	芸術産業または物語ジャンルにおけるキャラクターの役割を認知し、ストーリーから生まれ、ストーリーを導くキャラクターについて研究制作する。/映像全般について各分野を学習する。セルアニメの制作知識からカメラを使っての撮影、音声収録など、映像を制作する上で必要な知識を学ぶ	SNS、広告、新聞、雑誌、小説などから注目すべき言語現象を取り出し、分析する方法を学ぶ。/西洋美術および世界遺産の歴史を振り返り、探究する	実際に映画を観賞し、その特徴を批評する/シナリオなど脚本を作成するスキルを学ぶ。				
主要科目2	科目名	CG演習 III/デッサン I	キャラクター制作/映像・アニメーション II	言語文化特論 II/西洋美術史概論	映像文化論/脚本研究 III				
	目的	新旧の芸術の最も基礎となるスキルを実践的に経験して自分の芸術スタイルにつなげること。/立体感、質感、空間の表現とともに、視点別による構図の違いを理解できるようにすること。	キャラクターのアイデンティティをより綿密に考察する学習を通じて、キャラクターを構成、設定、表現方法を身につけること。/映像や写真、アニメなどを作る際に必ず守らないといけないショット、カメラワークなど、表現したいものをどのようにしたら効果的に視聴者に見せるかなど、基本的な能力を身につけること。	言語作品や談話の言語現象についての理解を深め、そこから事象を抽出して整理分類することができる。/アートシンキングで新たな見方と能力を広げ、西洋美術の文化的意義を確認できる能力を身につけること。	各地の映像文化とその背景を理解すること。/ストーリーテラーとしての物語のシナリオを作成できることを目指す。				